

第1204号

株式会社 茨城木材相互市場

2020

那珂川NEWS 4

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

ともに築いた65年 感謝を力に新たな挑戦

- 65年間お世話になってきた皆様方へ感謝(ありがとう)の気持ちを年間通してお伝えします。
- 当社がこの地域で「選ばれる存在」になるために明確なメッセージをお届けしていきます。
- SDGs(持続可能な開発目標)をベースに『わたしたちの使命』を果たしていきます。*SDGsについては3月号参照

◇沿革

1955年 4月 (S30)	水戸市三の丸において (株)水戸那珂川木材相互市場を製品市場として創業
1962年 8月 (S37)	社名を(株)茨城木材相互市場に変更
1968年 5月	パートナーシャフト経営を宣言決議
1971年 2月 (S46)	水戸市渋井町(現在地)に本社新社屋新築落成
1972年 3月	日立港木材貯木場を取得し輸入材原木の安定供給体制の強化を図る。 新建材、サッシの取り扱い開始
1980年 11月 (S55)	つくば市東光台 株式会社東京木材相互市場内につくば営業所を開設
1988年	日立港事務所開設
1995年 7月 (H7)	プレカット及び住宅情報部を新設し、取引先への営業支援業務を開始
2001年 2月	鹿嶋市にプレカット工場「江間忠ウッドベース鹿島株式会社」を合併で設立し、プレカット営業の拡充と国産材/輸入材の新物流・拠点作りをめざす
2009年	構内に「ハウスぶらざ」を誘致し、取引先へのサポート体制を強化
2012年	「地域型住宅ブランド化事業」の施行に伴い、「茨城・森から家Net」を設立し、事務局として地域事業者の品質向上の主導
2017年 (H29)	製品の管理・販売拡大を図るため、構内に「乾燥木材倉庫」を新設 所有不動産の有効活用の一環として、太陽光発電システムを設置

“ワクワクする未来”への挑戦

- ◆65周年事業を成功させ100年企業への足掛かりとする
- ◆木材業界のサプライチェーンを構築し、
国産材(県産材)の供給基地としての役割を果たしていく
→「茨城県の森林環境を守る」こと(SDGsゴール15)
- ◆地域のネットワーク(販売店、工務店、PC工場等)づくりを推進して、工事業業にも積極的に取り組み、地域の人々により良い「住環境」を提供する (SDGsゴール11)
- ◆社員一人一人の「夢」の実現と取引先様の幸福に貢献
- ◆「働く人が幸福になること」をベースに「利潤の追求」を目指していく (SDGsゴール17)
- ◆新規事業に挑戦し、安定した収益確保に繋げる
- ◆事業の「集中と選択」を図り18期連続黒字決算を目指す

17期連続黒字決算(見込み)

(令和2年3月期)

私たちは成長しつづけます



■わたしたちの使命 (SDGs) (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
一循環型地域環境の創造

1. 地域の人々により良い「住環境」を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



[市日予定]

〈本 社〉

~~4月14日(火) 記念市~~

※新型コロナウイルスの感染拡大をうけて、4月の記念市は中止させていただきます。

〈つくば〉

4月2日(木) 通常市
9日(木) 記念市
16日(木) 通常市
23日(木) 記念市
30日(木) 通常市